

お知らせ

梅雨前線 恵みの雨で一息！

旭川水系・高梁川水系のダム貯水量が 約800～900万^m 回復されています。

今後も 水を大切に 使いましょう！

梅雨前線の降雨で、2日9時現在、昨日9時と比べて旭川水系主要2ダムで約810万^t、高梁川水系主要5ダムで約930万^t、吉井川水系主要5ダム堰で約190万^t貯水量が増えて、貯水率は旭川水系43%、高梁川水系45%、吉井川水系74%まで回復しました。

高梁川水系では、既に7月1日から、上水10%・工水10%・農水30%の取水制限を実施中でしたが、まとまった雨があったため、関係機関と協議により、2日12時で一時解除とします。

また、旭川水系でも同様に、上水10%・工水10%・農水30%の取水制限を7月4日から実施予定でしたが、関係機関との協議により、延期とします。

2日9時現在、昨日の降り始めからの合計降水量（流域平均）は、旭川流域75.5mm、高梁川流域97.6mm、吉井川流域73.8mmでした。

なお、両水系で今後予定している湧水調整会議の開催については、現時点では変更ありません。

今後も、水の使用が多くなる季節を向かえますが、引き続き限りある水資源を大切に使用されることをお願いします。

お 問 合 せ 先

< 旭川湧水調整協議会・高梁川湧水調整協議会 事務局 >

国土交通省 中国地方整備局

岡山河川事務所 TEL(086)223-5101 代表

工事施工管理官 池田 龍彦 (内線 510)

管理第一課長 三輪 雅夫 (内線 331)